



元氣の出る

まちづくりに向けて

三芳町長 鈴木英美

新年おめでとうございます。

町民の皆様にかかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、私にとりまして町政運営スタートの年であり、その職責の重さを痛感しながら、全力で取り組んでまいりました。

特に、急速に進む少子化社会の中で、子育て支援策として、乳幼児医療費の無料化を、県内の自治体では数少ない小学校卒業時まで引き上げたのを始め、縦割り行政の弊害解消と組織の活性化を目指し、機構改革にも着手いたしました。

また、私の理念とする、住民の皆様が主体となった元氣の出るまちづくりのために、14会場での「まちづくり懇話会」を開催いたしました。

そして、竹間沢農地保全環境協議会や北永井地区における市民緑地事業の住民協定、現在進めております土地区画整理事業の他に、新たに準備委員会も設立され、住民参加型行政に向けた足掛かりを掴むことができました。

本年も「都心に近いみどりのオアシス」といわれる町の特性を生かしながら、三芳町に、「住んでよかった」「生まれてよかった」とふるさと三芳を皆様に実感していただけるよう、職員と一丸となり、さらに元氣なまちづくりに邁進してまいります。

結びに、町民の皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたしますとともに、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

